



人とともに 地域とともに
国立大学法人

島根大学

令和4年8月18日

報道機関 各位

第106回島根大学サイエンスカフェ 開催のご案内【8/25(木)】
「学校における多様性の尊重について考える
—ジェンダーステレオタイプな認識を持つ教師の論理—」

◆本件のポイント！

・本講演では、ジェンダーステレオタイプな認識を持つ教師がいかなる論理で指導を行う傾向があるのかを紹介した上で、「学校における多様性の尊重」についてお話しします。

◆本件の概要

「島根大学サイエンスカフェ」は、社会の様々な課題の解決や持続的な発展について参加者と研究者との「対話」と「協働」の場として発展させるべく、令和2年度から「島根大学サイエンスカフェー島根からつなぐ！SDGs」をテーマに開催しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomによるオンライン方式で開催いたします。

◆概要内容

第106回島根大学サイエンスカフェ

「学校における多様性の尊重について考える

—ジェンダーステレオタイプな認識を持つ教師の論理—」

講師：津多 成輔（島根大学教育学部附属教師教育研究センター 講師）

日時：令和4年8月25日(木) 15:00~16:10

会場：Zoomによるオンライン開催

その他：先着100名、参加無料、要事前申込[申込期限：8月25日(木)13:00]

▼詳しくはこちら

https://www.shimane-u.ac.jp/social-contributions/lifelong_study/sciencecafe/sciencecafe.html



◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください。

島根大学 研究・地方創生部 研究推進課

TEL: 0852-32-9844 E-mail: rsd-kenkyu[at]office.shimane-u.ac.jp

【添付資料: あり(1枚) なし】



学校における **多様性の尊重** について考える

—ジェンダーステレオタイプな認識を持つ教師の論理—

「赤いランドセル／ピアノ／看護師／子育て」といったキーワードに対して、皆さんはどのような性別を思い浮かべますか。我々は無意識のうちにある行為や事柄に対して、特定の性別を想起し、それが当然であるかのように思い込んでいるところがあります。

本講演では、このようなジェンダーステレオタイプな認識を持つ教師がいかなる論理で指導を行う傾向があるのかを紹介した上で、学校における多様性の尊重について考えたいと思います。



※以下の選択肢のうち男性/女性をイメージする割合
「男性をイメージする」「どちらかといえば男性をイメージする」
「男性と女性の両方をイメージする」
「女性をイメージする」「どちらかといえば女性をイメージする」

Zoomによる
オンライン開催
先着100名・参加無料

こちらから
お申込み
いただけます。



<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/sciencecafe20220825>

申込締切 8.25(木)13:00

講師

津多 成輔 講師

(島根大学 教育学部 附属教師教育研究センター)



講師紹介:

専門は、教育社会学。

現在は、「進路意識と教育機会」「学校における共生」を主たるテーマとして研究をしています。

日時

2022.8.25(木)

15:00～16:10

司会：服部 大輔 准教授

(島根大学地域未来協創本部産学連携部門)